

INOS+H Expo インド労働安全・労働衛生展

インド・ニューデリー

2017年3月15日～17日

## 初開催成功となったニューデリーでの労働安全展 INOS+H Expo

ビジター、出展者双方から好評だった展示会 — 同時開催のコンファレンス INTERNATIONAL VISION ZERO が価値あるシナジーをもたらす

2017年3月17日、初開催となった[インド労働安全・労働衛生展 Indian Occupational Safety + Health Exhibition](#)（主催：メッセ・デュッセルドルフ +メッセ・デュッセルドルフ・インディア）は、ポジティブな成果とともにニューデリーで終了した。

同展はコンファレンス INTERNATIONAL VISION ZERO と同時開催された。同コンファレンスはインドの労働雇用省の機関である Directorate General, Factory Advice Service & Labour Institutes (DGFASLI)、及びドイツの法定災害保険関係の協会である Deutsche Gesetzliche Unfallversicherung (DGUV) の共催で開催された。同じく後援は、国際社会保障協会 International Social Security Association (ISSA) の建設業、鉱業、電機産業の予防担当部署であった。

3日間の会期には、オーストリア、中国、ドイツ、英国、インド、スウェーデン、台湾の出展企業が、PPE や健康増進など労働安全、職場安全に関する最新の製品を出展した。展示会とコンファレンスにはインド全国から計1,400人の業界関係者が参加した。

メッセ・デュッセルドルフの取締役、シェーフアーは今回の初回開催について次のようにコメントした。「労働安全業界最大の見本市である A+A（デュッセルドルフで開催）のインド版を、このインド・マーケットにて開催

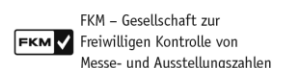
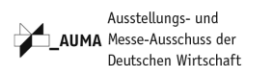


Messe Düsseldorf GmbH  
Postfach 10 10 06  
40001 Düsseldorf  
Messeplatz  
40474 Düsseldorf  
Germany  
Telefon +49 (0) 2 11/45 60-01  
Telefax +49 (0) 2 11/45 60-6 68  
Internet www.messe-duesseldorf.de  
E-Mail info@messe-duesseldorf.de

Geschäftsführung:  
Werner M. Dornscheidt (Vorsitzender)  
Hans Werner Reinhard  
Joachim Schäfer  
Bernhard Stempfle  
Vorsitzender des Aufsichtsrates:  
Thomas Geisel

Amtsgericht Düsseldorf HRB 63  
USt-IdNr. DE 119 360 948  
St.Nr. 105/5830/0663

Mitgliedschaften der  
Messe Düsseldorf:



Öffentliche Verkehrsmittel:  
U78, U79: Messe Ost/Stockumer Kirchstr.  
Bus 722: Messe-Center Verwaltung

できたことを大変うれしく思います。また同時開催のイベント来場者を初開催の INOS+H EXPO へと誘致するという、価値あるサポートをしていただいた DGFASLI と ISSA に感謝申し上げます。今回の出展者は多数の業界リーダーをはじめ、全て初出展者でしたが、すでに次回 INOS+H EXPO 2019 への出展意向を表明していただいています」

「コンファレンス INTERNATIONAL VISION ZERO は、増加するインドでの職場安全の重要性に対応するため、ISSA の後援のもと、DGFASLI & DGUV の共催で開催されました。INOS+H は関連製品を非常に高いレベルで出展する展示会だったので、コンファレンスを完全に補完する同時開催イベントでありました。私たちは間違いなくこの協業を継続、拡大してゆきます」と ISSA の役員でもあり、PPE 部門のトップはコメントした。

参加の来場者と出展者は商談の成立や、専門性の高い情報交換、専門的なイベントへの参加など、今回の展示会、コンファレンスを通じてメリットを享受した。

出展者であるドイツのボーナック社の代表取締役社長ボーナック氏は「主催のメッセ・デュッセルドルフ・インディアと A+A チームにお礼を申し上げます。今回は弊社として初のインドでの展示会出展でした。会場や運営はたいへんプロフェッショナルであったし、質の高いコンファレンスによって、我々はポテンシャルな意思決定権者に会うことができました。彼らはインド全国から来ており、また、鉱業、建設、エネルギーなど異なる業界から来ていました」とコメントした。

初開催となった今回の展示会において、ボーマックや Globus、Loxy、Paulson、3M など、業界優良企業の出展を主催者は歓迎した。

インド政府のバンダル・ダッタレヤ労働・雇用大臣氏など関係らはインドにおける昨今の経済環境下で、職場における従業員の安全と健康に関する重要性が高まっていることを強調した。

好調な経済成長と一人当たりの GNP5,410US ドル達成などにより、職場での安全や健康への注目度や関心は関係者の中で高まっている。成長が引き



続き見込まれるインドは保護具などのメーカーやサプライヤーにとって興味深いマーケットである。また、多数のグローバル企業の製造拠点もインドに展開しているため、安全に関する規制や法令も国際標準に近づいていくものとみられる。こういったダイナミックな環境が、業界関係者にとっての有益なビジネスプラットフォームとなる INOS+H Expo の開催理由でもある。

INOS+H Expo は特に安全に関するエンジニアや専門家、役員、工場長や会社経営者を対象としており、産業医、監督官庁や賠償保険団体なども含まれている。

同時開催されたINTERNATIONAL VISION ZEROでは、レクチャーやセミナーを通じて建築、鉱業、電気業界の安全に関する専門知識が幅広く発表された。

次回INOS+H EXPO、2019年春にニューデリーのVigyan Bhavan exhibition centerにて開催予定。



INOS+H Expo (インド労働安全・労働衛生展) の詳細は: <http://www.inosh-expo.com>にてご覧いただけます。

INOS+H Expo に関する日本でのお問い合わせは：

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

担当：服部

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1

ニューオータニガーデンコート 7F

Tel.03-5210-9951 Fax.03-5210-9959

[mdj@messe-dus.co.jp](mailto:mdj@messe-dus.co.jp) <http://www.toshexpo.com/>